

女性の視点から、参画と協働のまちづくりにふさわしい、新たな活動に向けての方向性を示す



町制60周年記念

阿久比町きらきら女性議会

町制60周年記念「阿久比町きらきら女性議会」が6月27日、役場議場で開かれました。「あぐい女性の会」を構成する10団体から選出された21人が、女性議員として出席しました。

議員の皆さんは緊張した表情で議席に着き、開会を待ちました。午後1時に議会は開会し、議長は女性の会会長の吉住まり子さん（地域開発みちの会）が、副議長は女性の会副会長の竹内比名子さん（更生保護女性会）が務めました。

初めに吉住議長があいさつで「町制60周年記念として、男女共同参画週間中に女性議会を開催できることは大変意義深く、議員一同身の引き締まる思いです」と語り、続いて一般質問が行われました。女性議員6人が順に壇上から質問し、町側の答弁を求めました。質問と答弁を一部抜粋して紹介します。

質問終了後に、竹内副議長から提出された決議案「住みよい、住み続けたい町づくり宣言」を全員賛成で可決し、全日程が終了し閉会しました。

一般質問・答弁（一部抜粋）



田中千代子議員（更生保護女性会）－園児の受け入れについて－

問 今年度の保育園・幼稚園の園児全体の受入状況また将来入園対象となる子どもの状況とそれに伴う受入体制について。

答 平成25年4月1日現在、5歳以下の児童数は1,942人。保育園への入所は、公立・民間合わせて879人、幼稚園は157人で合計1,036人です。現在、保育園・幼稚園全体の定員は1,200人で、164人の余裕がある状況。平成24年

度を実施した児童数等推計調査では今後、5歳以下の児童数は年々増加し、平成28年度の2,215人をピークに、その後は減少すると予測しています。児童数増加に伴い、平成24年度末で廃園を予定していた英・北原・城山の3保育園のうち、城山保育園は今年度以降も継続開園、英・北原保育園は休園とし、今後も待機児童を出さないよう努めてまいります。幼稚園につきましては、定員を1割拡大することを検討中です。

問 園児数の増加により、送迎用の駐車場が不足している実態に対して対策は。

答 保護者会を通じて、徒歩での送迎を依頼。送迎の時間を早め、できるだけ車を分散させるなど対策をとっています。



山本千恵子議員（JAあいち知多女性部）－食育について－

問 食育推進計画に基づき、現在町で実施している内容は。より一層の食育活動の推進として関係者や団体が連携していくネットワーク構築に向けた取組は。

答 保健センターや公民館での各種教室。保育園や幼稚園での箸の使い方や食事のマナーについての指導。教育委員会では「早寝早起き朝ごはん」

と題して、朝食を欠かしがちな中学生を対象に、朝食会を年間3回実施。他にも、食育推進計画のPRや